

猫ミーム

1. 研究テーマ概要

(1) 目的

動画編集における技術的な向上および知識の深化を目的として、編集ソフトの操作習熟や効果的なカット編集、テロップ・音響処理の理解、さらに色調補正や演出手法など、幅広いスキルを体系的に身につけていきたいと考えています。これにより、表現力の高い映像作品を制作できるようクリエイティブの質を高め、視聴者にとってより魅力的で価値のあるコンテンツを提供できるよう成長していくことを目指しています。

(2) 研究動機

本課題研究では、数ある映像編集のジャンルの中から「猫ミーム制作」をテーマとして選択しました。私はこれまで、さまざまな編集スタイルを試し、自分に最も合った表現方法を探してきました。ここでは、猫ミーム制作を選ぶに至った経緯と、これまでの取り組みについて述べます。課題研究の開始後、私はテンポの速い編集やBGMに合わせたリズムカルなカット、コメディ調の動画など、多様な手法に挑戦してきました。制作を進める中で、「自分の表現が最も生かせるジャンルは何か」「心から楽しんで取り組める作品とは何か」を考えながら、試行錯誤を続けてきました。その過程で、特に強い達成感と楽しさを得られたのが“猫ミーム”です。猫ミームは短い時間で内容を伝えつつ、視聴者を楽しませる工夫が求められるため、編集者のユーモアや発想力が作品に直接反映されます。実際に制作してみると、編集そのものが非常に楽しく、完成した動画を見返して自分でも笑ってしまうほどでした。この体験は他のジャンルでは味わえなかったものであり、猫ミーム制作を課題研究のテーマとして選択する大きな理由となりました。

2. 研究課程 および制作 過程

(1) 使用素材

- ・猫ミーム素材
- ・効果音

(2) 制作過程

レイヤーでテキスト編集をします。画面上でテキストを動かしたりできます。次に背景を挿入し猫ミームも挿入します。レイヤーの青い部分がテキストや猫ミーム、背景です。

効果音も入れます。タイミングが重要なので気を付けて入れます。レイヤーの赤い部分が効果音です。(※1を見てください)

(3) 研究成果

動画編集を学ぶことで、映像制作の基礎的なスキルを身につけました。カット編集やトランジション、エフェクトの使い方など、動画を構成する要素を理解することができました。また、色調調整や音声編集、タイムラインの管理など、編集作業をスムーズに進めるための実践的なテクニ

ックも習得しました。このような基本的な編集技術を学ぶことで、より魅力的なコンテンツを作り出せる自信ができました。さらに、動画編集を通じて、自分のアイデアを具体的に言語化する能力も向上しました。映像や音楽を組み合わせることで物語を作り上げる過程で、抽象的なアイデアを具体的な形にする重要性を実感しました。自分のビジョンを言葉にすることで、より明確に伝える力を養うことができ、チームとのコミュニケーションやプレゼンテーションにも活かせるようになりました。これらの経験を通じて、創造性を発揮するための土台を築くことができ、今後さらに映像制作のスキルを深めていきたいと感じています。

3. まとめ・感想

今回の課題研究を通して猫ミーム制作に取り組んだことで、動画編集の面白さと奥深さを改めて実感しました。素材探しや文字配置など難しい場面も多くありましたが、そのたびに工夫を重ね、作品が形になっていく過程に強い達成感を感じました。特に「自分が本当に楽しめるものを作ることが、一番良い作品につながる」という気づきは、大きな成長につながったと感じています。この経験を通して、私は動画編集をもっと極めていきたいと思うようになりました。猫ミームで磨いた発想力や編集スキルをさらに広げ、これからはより多くのジャンルにも挑戦していきたいです。自分の表現を作品として人に届ける楽しさを知った今、動画制作の道をこれからも深く探究し続けたいと強く感じています。

4. 今後の課題

課題研究で猫ミーム制作に挑み、動画編集の楽しさと難しさ、表現の可能性を実感しました。素材探しやテロップ配置など苦労もあったけれど、その過程で編集のスキルと表現力が高まりました。そして、「自分が楽しめることを続けるほど良い作品が生まれる」という確信を得ました。これを機に、私は動画編集の道をもっと深く追求したいと思っています。

5. 参考資料

YouTube

